

# 人と人がつながり 幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～



企画総務部総合政策課

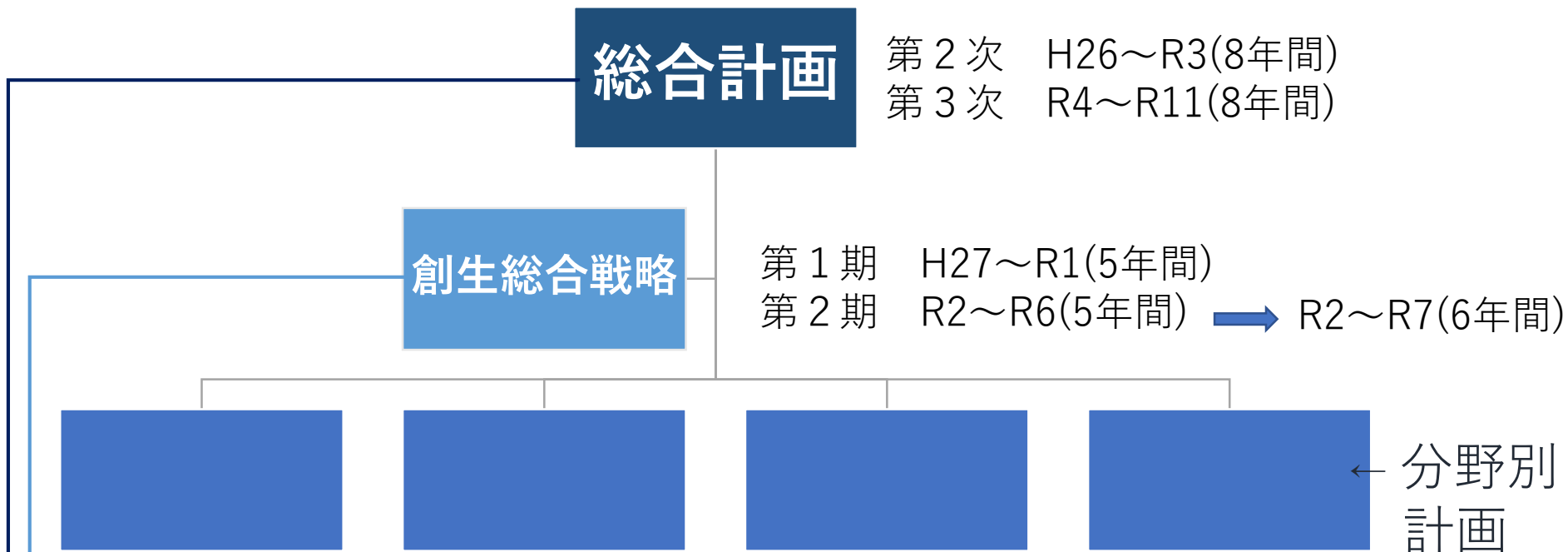
1. 総合計画審議会の役割（後期基本計画策定、総合戦略の統合）
2. 朝来市のまちづくりで大切にしてきたもの
3. 第3次朝来市総合計画に込められた思い
4. 第3次朝来市総合計画の将来像、政策指標
5. 政策指標の現状と市民参画の推進の重要性
6. 総合計画の策定スケジュール

# 1. 総合計画審議会の役割

## (後期基本計画策定、総合戦略の統合)



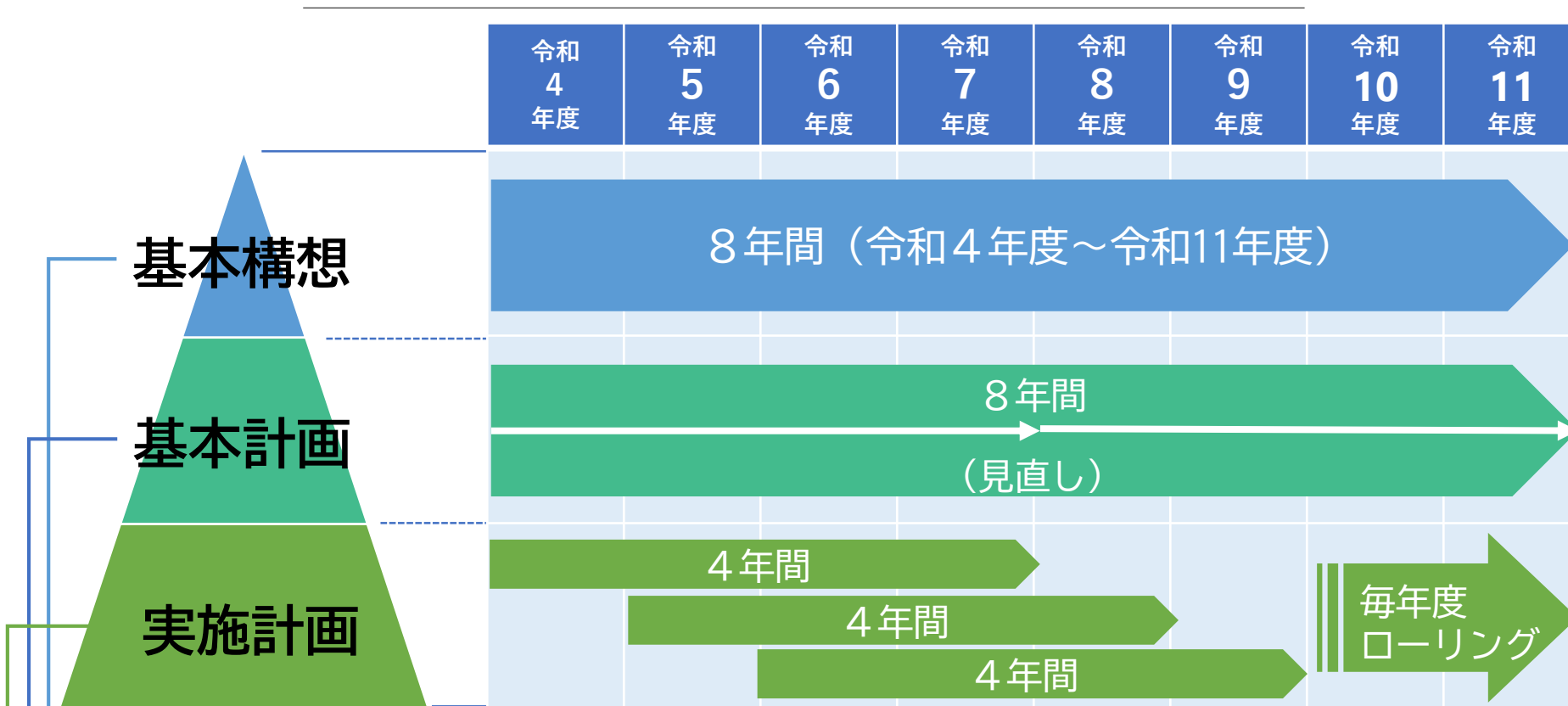
## 総合計画と創生総合戦略の位置づけ



総合的かつ計画的な市政運営を図るため、市の政策を定める最上位の計画。

人口政策、地域経済振興（観光・農業含む）の推進を中心においた戦略。総合計画において重点戦略として位置づけ。

## 第3次朝来市総合計画の計画期間と構成

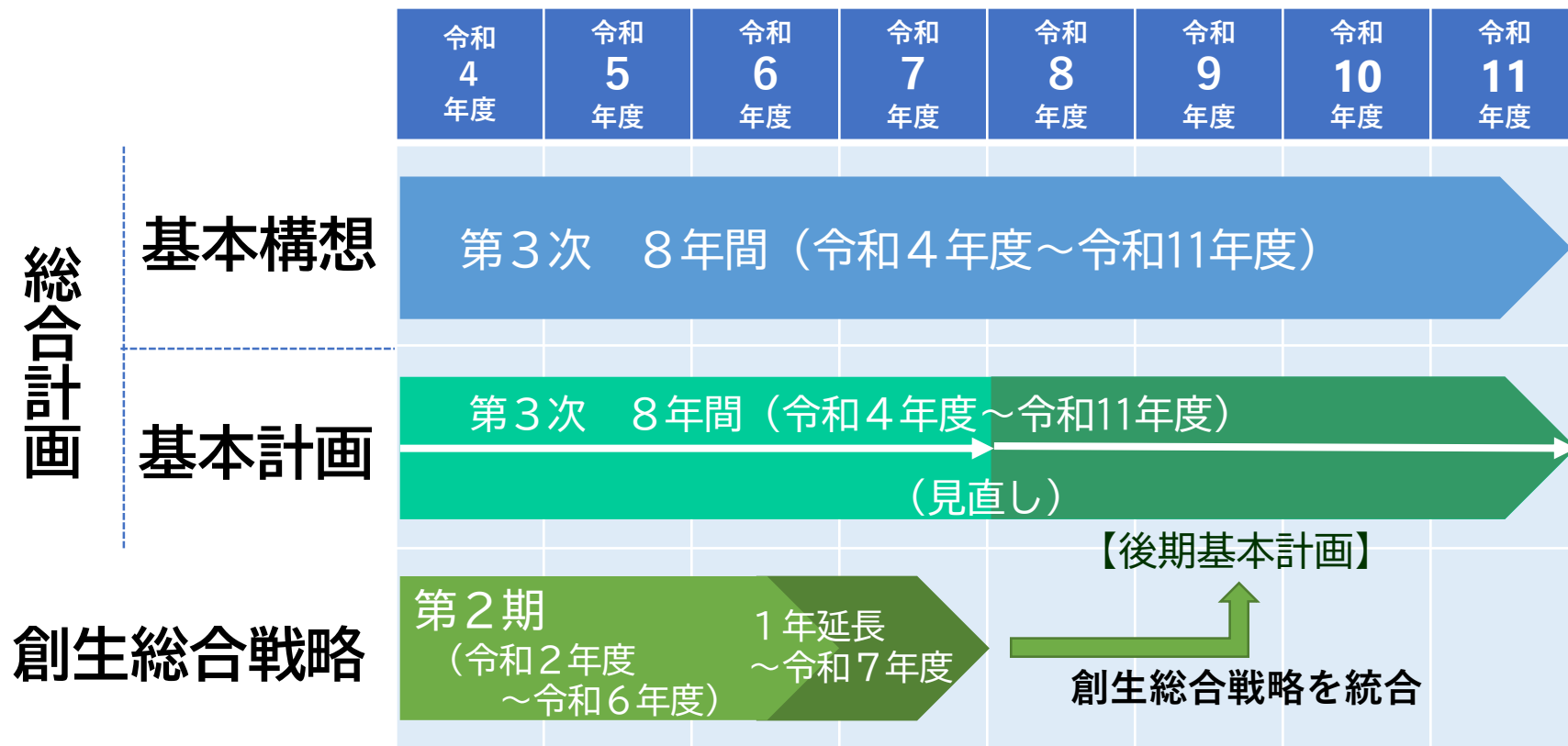


目指すべき将来像、その実現に向けた基本的な方向性を示すもの。

基本構想を実現するために必要な施策を体系的に示すもの。

基本計画で定めた施策を推進するための具体的な事業計画。

## 朝来市総合計画審議会の役割



令和6年度～令和7年度（2年間）

総合計画基本計画の見直し  
（創生総合戦略策定含む）

## 2.朝来市のまちづくりで大切にしてきたもの



## 朝来市のまちづくりの歩み

### ■第1次朝来市総合計画（平成19年度～平成28年度）

人と緑 心あふれる 交流のまち 朝来市

- 合併によるスケールメリットを活かしながら、一体感あるまちづくり
- 地域協働・地域自治システムの構築による**市民自治のまちづくり**

### ■朝来市自治基本条例の制定（平成21年度）

- **市民が主体**となった**市民自治のまちづくり**を確立
- まちづくりの基本原則：「参画と協働」「情報の共有」「自律と共助」

人口減少問題への対処の必要性

### ■第2次朝来市総合計画（平成26年度～令和3年度）

あなたが好きなまち・朝来市

- 人口政策を最重要課題と位置づけ
- 人口が少なくなっても**市民が幸せに暮らしていけるよう地域力の維持・向上**

### ■朝来市創生総合戦略（平成27年度～）

- 一人ひとりが大切な存在  
**「ひと」が朝来市創生の基盤**
- **「対話」と「協働」**を大切にしながら取り組む



## 3.第3次朝来市総合計画に込められた思い



## 総合計画策定に向けて あさご未来会議での意見①

1. 市民力や地域力をはじめとする人と人のつながりは、朝来市がもつ財産であり、これからも大切にしたい。  
(人と人とのつながり、自治力、ありがとうの循環)
2. 市民一人一人を大切にした暮らしは、市民の幸せにつながり、まち全体の幸せにつながる。  
(多様性、共生、真の豊かさ・幸せの実感 (ウェルビーイング) )
3. 朝来市らしい自然とともにある心豊かな暮らしを未来につなぐ。  
(持続可能性、自然との共生)

## 総合計画策定に向けて あさご未来会議での意見②



対話

- 主体性
- 多様性
- シビックプライド
- 学び
- つながり・連携

市民一人一人が幸せを実感

自立

共生

- 地域の自治力
- 内発的な経済力
- 地域内経済循環  
(食・農林業含む)

- 地域共生
- 多文化共生
- 自然との共生

## 第3次朝来市総合計画 まちづくりを進めていくうえでの大切な考え方

まちづくりを進めていくうえで、  
どの分野においても、常に意識する大切な考え方



市民一人  
一人が主役

- SDGsの理念  
「誰一人取り残さない」
- 市民が主役  
「市民自治のまちづくり」

大切な  
考え方

- 対話で育む「つながり」  
「シビックプライド」  
「主体的な活動」
- まちづくりのプロセス  
対話の重要性

未来への  
まなざし

人と人を  
つなぐ対話

- 持続可能性の視点  
人口減少、自然との共生

## みんなで歩む 第3次朝来市総合計画 朝来市の未来を切り拓く「みんなの合言葉」

／朝来市の未来を切り拓く／

### みんなの合言葉

まちの未来を考えるあさご未来会議に集まった多様な市民のみんさんの対話から、朝来市が目指す将来像「人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現に向けたみんなの合言葉が生まれました。みんなの前向きな気持ちが響きあうことで、朝来市のまちづくりは進んでいきます。一人一人が暮らしの中で声をかけ合っていきます。



朝来市が目指す将来像

人と人がつながり  
幸せが循環するまち  
～対話で描く朝来市の未来～

第3次朝来市総合計画（計画期間：令和4年度～令和11年度）

まち全体が幸せであるために、まず市民一人一人が幸せを実現できることが大切です。小さなことでも自分のやりたいことが実現できている人は幸せを感じます。そのうえ、誰かの役に立てたり、困ったときに頼れる人がいれば、次なるチャレンジに向かう勇気もわいてきます。朝来市は、一人一人の幸せを育み、互いに響き合うことで、「人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現をめざしています。

／もう始まっています／

朝来市の未来を切り拓く

### みんなの合言葉（声かけ）

令和3年11月13日、あさご未来会議に集まった80人の対話から、朝来市が目指す将来像「人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現に向けたみんなの合言葉が生まれました。みんなの前向きな気持ちが響きあうことで、朝来市のまちづくりは進んでいきます。

1

日頃からのあいさつ  
「〇〇さん、おはよう」  
「〇〇ちゃん、こんにちは」

日常の挨拶を心がけると、お互いへの気遣いが増えて、心がほぐれていきます。まち全体が笑顔の輪が広がります。自分ひとりでできる挨拶も大切に。

2

実えあいの言葉  
「お疲れ様」  
「ありがとう」

感謝とお互いの声をかけられると、また誰かの考えに力になることができます。笑顔の掛け合い、人々のつながりが生まれ、安心感のあるまちに。

3

きっかけになる声かけ  
「いつでも相談のよ」  
「何かあれば言って」

思いがけずの声をかけられると、誰かの助けが頼みになることもありますが、自分ひとりでできる範囲で、困ったとき相談できる声かけを大切に。

4

安心できる暮らしの言葉  
「大丈夫」  
「なんとかなるよ」

連絡し合っていると、何もないけど大丈夫な言葉でも、心配が解消になることも、自分ひとりでできる範囲で大切に。

5

信頼からの力強いエール  
「あなたならできる」  
「頼りにしてる」

誰かに頼られていることは、自信につながるきっかけになります。自分ひとりでできる人を見て、自分ひとりでできることに挑戦してみよう。

6

仲間からの協力  
「一緒に考えよう」  
「私も協力するよ」

思いを言葉にして伝えると、共通して考えられるきっかけがあります。一人だけでは乗り越えられない事も、仲間が力を貸して一緒に乗り越えられるかも。

7

自信につながる褒め言葉  
「いいね！」  
「すごいやん！」

ちょっとした褒め言葉は、励みになるだけでなく、嬉しい瞬間でもあります。褒め言葉は、自分ひとりでできることに挑戦するきっかけになります。



## 4.第3次朝来市総合計画の将来像、政策指標



## 第3次朝来市総合計画 目指すまちの将来像

人と人がつながり  
幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～

地域力をはじめとする市民相互のつながりに加え、市民と市内外の多様なつながりが、朝来市を前進させる新たな動きを育みます。

つながりから生じた新たな動きが市民の幸せを創出し、新たな動きと幸せが周囲に波及・伝播して、市民一人一人が実感することで、まち全体が幸せであふれる『幸せが循環するまち』を目指し、まちづくりを進めます。

市民一人一人の姿

まちの姿

## 第3次朝来市総合計画 目指すまちの将来像

第3次朝来市総合計画の「幸せ」

= **ウェルビーイング (Wellbeing)**

≠ happiness (ワクワクするなど短い時間の感情)

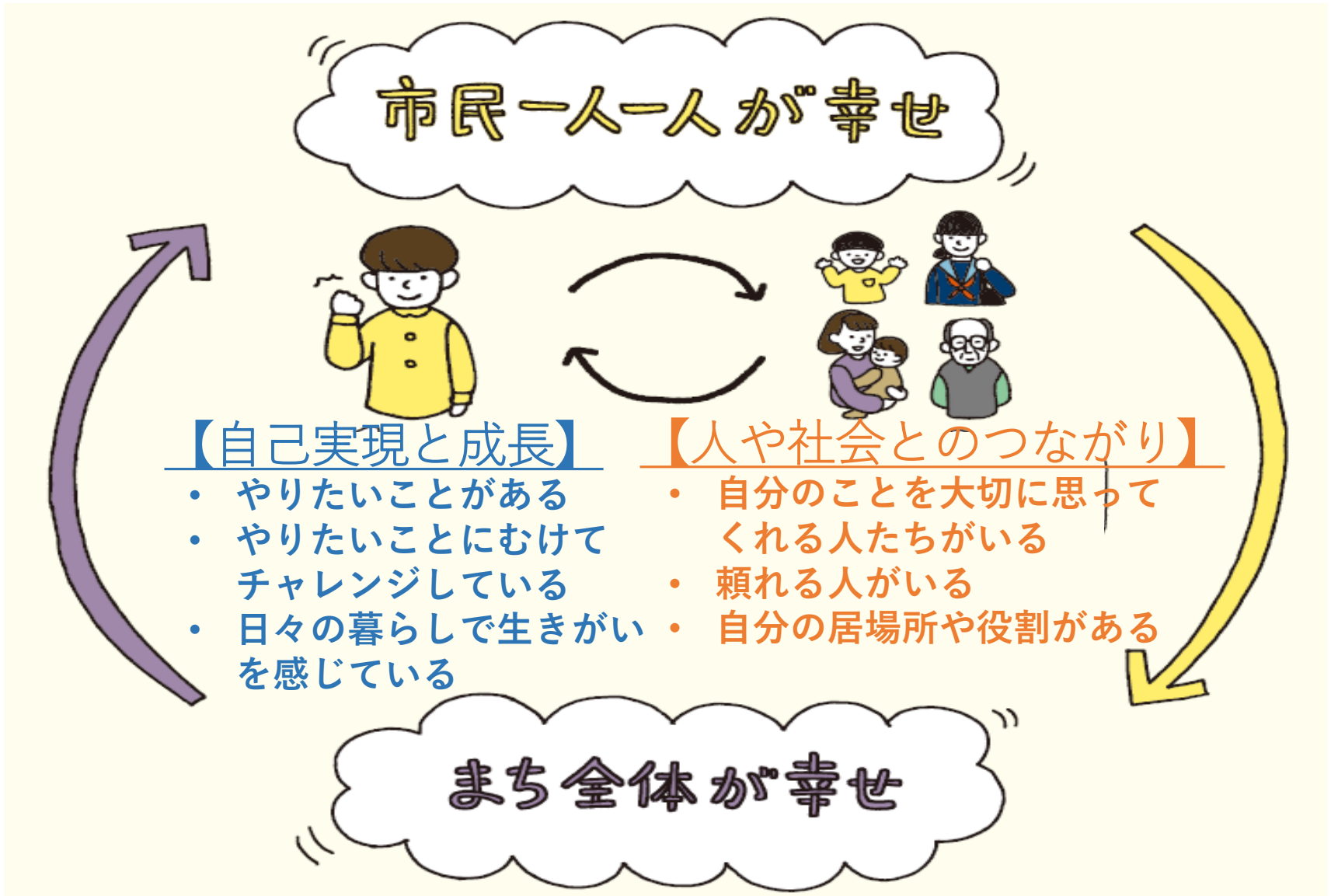
**ウェルビーイング (Wellbeing)** とは…

こころ・からだ・社会的に満たされた状態

社会の中で孤立せずに他人と良い関係を持つことができ、自分の居場所や役割を持つことのできる社会



## 第3次朝来市総合計画の将来像 市民一人一人の姿



## 第3次朝来市総合計画 ありたいまちの姿

人と人がつながり  
対話で拓く朝来市の未来  
幸せが循環するまち



ありたいまちの姿1  
「やりたい」につながる多様な学びで、  
未来をつくる「人」を育む



ありたいまちの姿2  
人と自然が共生しながら地域で循環する産業を確立する



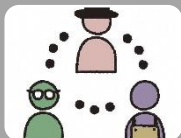
ありたいまちの姿3  
多様なつながり・交流を育み、地域力をより高める



ありたいまちの姿4  
誰もが居場所や役割を持ち、  
健幸で心豊かな暮らしを実感できる



ありたいまちの姿5  
市民の暮らしを支える安全・安心な都市基盤を持続する



ありたいまちの姿6  
まちの動きや情報を戦略的につなぎ、  
効率的で健全な行財政運営を実現する

## 5.政策指標の現状と市民参画の推進の重要性



## 政策指標の現状（幸福度と市民一人一人の姿）

### ■朝来市民の幸福度

	初期値 (R3)	実績値		比較 (R5-R3)	目標値 (R11)
		R4	R5		
幸福度	57.0%	56.0%	53.7%	-3.3	61.0%

### ■市民一人一人の姿（朝来市民に幸福度に影響を与える要素）

		初期値 (R3)	実績値		比較 (R4-R3)	目標値 (R11)
			R4	R5		
自己実現 と成長	やりたいこと（趣味・学び・活動・仕事等）がある	55.4%	57.5%	55.9%	0.5	59.4%
	やりたいことに向けてチャレンジ（準備・実行等）している	41.1%	40.6%	39.4%	-1.7	45.1%
	日々の暮らしで生きがいを感じている	45.9%	44.6%	43.0%	-2.9	49.9%
人や社会 とのつながり	自分のことを大切に思ってくれる人たちがいる	75.7%	75.7%	71.3%	-4.4	79.7%
	頼れる人（家族・友人・地域の人等）がいる	75.5%	72.8%	72.7%	-2.8	79.5%
	自分の居場所や役割がある（家庭・地域・職場等）	70.7%	69.7%	67.3%	-3.4	74.7%

(R4.5アンケート)(R5.5アンケート)(R6.5アンケート)

## 政策指標の現状（まちの姿）

ありたいまちの姿	初期値 (R3)	実績値		比較 (R5-R3)	目標値 (R11)
		R4	R5		
ありたいまちの姿1 満足度 「やりたい」につながる多様な学びで、 未来をつくる「人」を育む	23.2%	21.4%	19.3%	-3.9	27.2%
ありたいまちの姿2 満足度 人と自然が共生しながら地域で循環する 産業を確立する	25.5%	24.8%	21.8%	-3.7	29.5%
ありたいまちの姿3 満足度 多様なつながり・交流を育み、地域力を より高める	23.6%	22.0%	19.0%	-4.6	27.6%
ありたいまちの姿4 誰もが居場所や役割を持ち、健幸で心 豊かな暮らしを実感できる	30.4%	28.1%	25.9%	-4.5	34.4%
ありたいまちの姿5 市民の暮らしを支える安全・安心な都 市基盤を持続する	35.3%	31.6%	31.1%	-4.2	39.3%
ありたいまちの姿6 満足度 まちの動きや情報を戦略的につなぎ、 効率的で健全な行財政運営を実現する	23.5%	22.1%	20.4%	-3.1	27.5%

(R4.5アンケート) (R5.5アンケート) (R6.5アンケート)

## 人口指標の現状

### ■第3次朝来市総合計画で設定する人口指標

平成27年（2015）	令和3年（2021）	令和11年（2029）	令和32年（2050）
30,805人	28,500人	26,300人	20,000人

### ■将来推計人口 過去の推計値と直近推計値の比較（抜粋）

推計内容	平成27年 （2015）	令和2年 （2020）	令和12年 （2030）	令和32年 （2050）
【独自推計】※人口目標設定根拠 社会移動率10%↑ 出生率10%↑	30,805人	28,784人	26,038人	20,005人
【社人研推計】（R5.12） 標準型	30,805人	28,989人	24,700人	17,400人 目標値比 ▲2,600人
【独自推計】 社会移動率10%↑ 出生率10%↑	30,805人	28,989人	25,800人	19,500人 目標値比 ▲500人

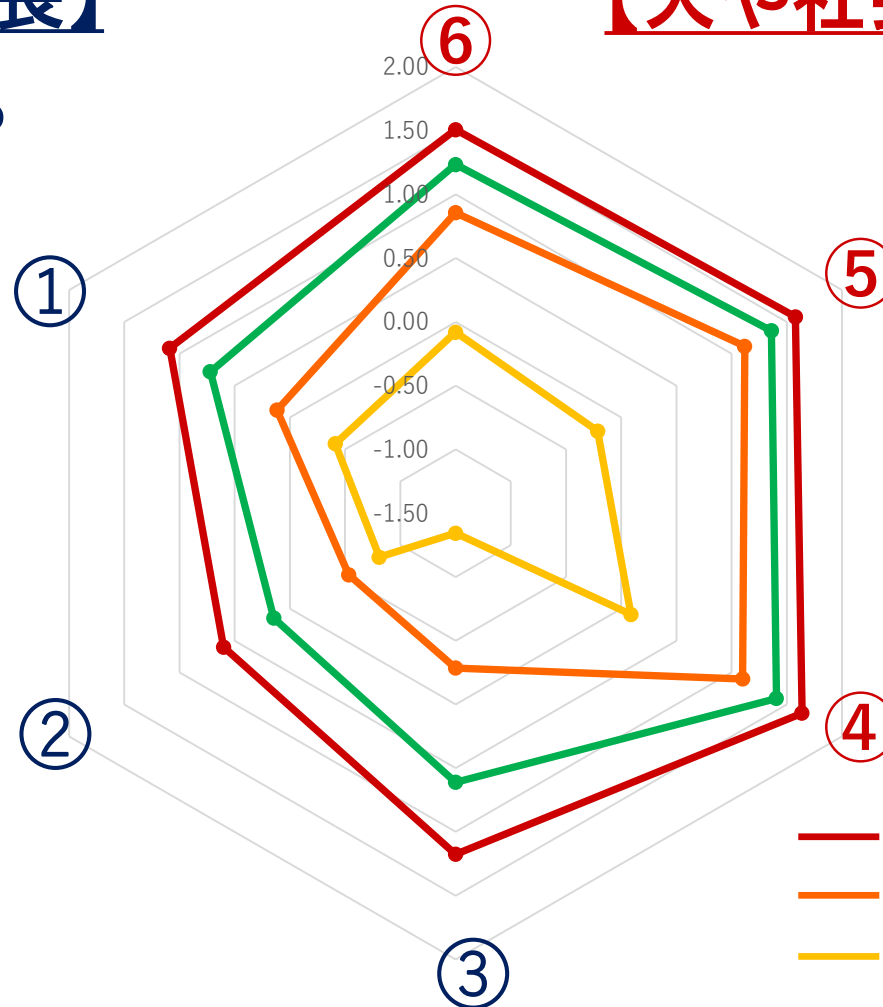
政策指標（市民一人一人の姿×幸福度）の現状  
（令和4年5月市民アンケート調査結果）

【自己実現と成長】

【人や社会とのつながり】

- ① やりたいことがある
- ② やりたいことにむけてチャレンジしている
- ③ 日々の暮らしで生きがいを感じている

- ④ 自分のことを大切に思ってくれる人たちがいる
- ⑤ 頼れる人がいる
- ⑥ 自分の居場所や役割がある



- 幸福度：高 (7 - 10)
- 幸福度：中 (4 - 6)
- 幸福度：低 (0 - 3)
- 朝来市平均

市民参加・市民参画は  
市民一人一人の幸せ、まちの幸せに

幸福度が高い人は、

「自己実現と成長」

と

「人や社会とのつながり」が高い

└─「やりたい」  
(Will)を実現

└─「やりたい」の実現をつうじて  
人や社会のつながりが育まれる

市民参加・市民参画

まち・地域で、  
「やりたい」(Will)を  
大切にし、私・私たちの  
やりたいを実現



- ・ 私も、私たちも、  
まちも幸せ
- ・ 持続可能なまちづくり





## 第3次朝来市総合計画の将来像の 実現に向けた施策づくり



人と人がつながり  
幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～

私も、私たちも、  
まちも幸せ

(将来像の実現)

市民一人一人の  
私・私たちが  
「やりたい」  
「参加したい」  
を考える

市民一人一人の  
「やりたい」と  
連動した施策・  
事業づくり

朝来市の未来とともに  
私たちやまちの幸せを創る対話の場

将来像「人と人がつながり 幸せが循環するまち」の実現

政策指標 (朝来市民の幸福度)

市民一人一人の姿

自己実現と成長

- ・やりたいことがある
- ・やりたいことに向けてチャレンジしている
- ・日々の暮らしで生きがいを感じている

人や社会とのつながり

- ・自分のことを大切に思ってくれる人たちがいる
- ・頼れる人がいる
- ・自分の居場所や役割がある

政策指標 (朝来市民の幸福度に影響を与える要素)

まちの姿

- ありたいまちの姿 1
- ありたいまちの姿 2
- ありたいまちの姿 3
- ありたいまちの姿 4
- ありたいまちの姿 5
- ありたいまちの姿 6

人口減少の抑制

人口指標

令和11年  
26,300人  
令和32年  
20,000人

推進方法の工夫

政策指標の向上(特に市民一人一人の姿)には市民参画の視点が必要不可欠

施策の推進

施策指標

事業の推進

行マネ成果指標等

市民の主体性を引き出す  
(草郷会長の論考から)

**ウェルビーイングを重視することとは？**

誰もが人間らしく生きることができる生活基盤を持ち、社会の一員として認められ、社会参画し、将来世代に対して劣化させないで環境を継承していくこと。



**ウェルビーイングを重視する地域づくりとは？**

市民が主体的に目指す社会の在り方を描き、未来ビジョンを設定し、市民自らが行動していくこと。

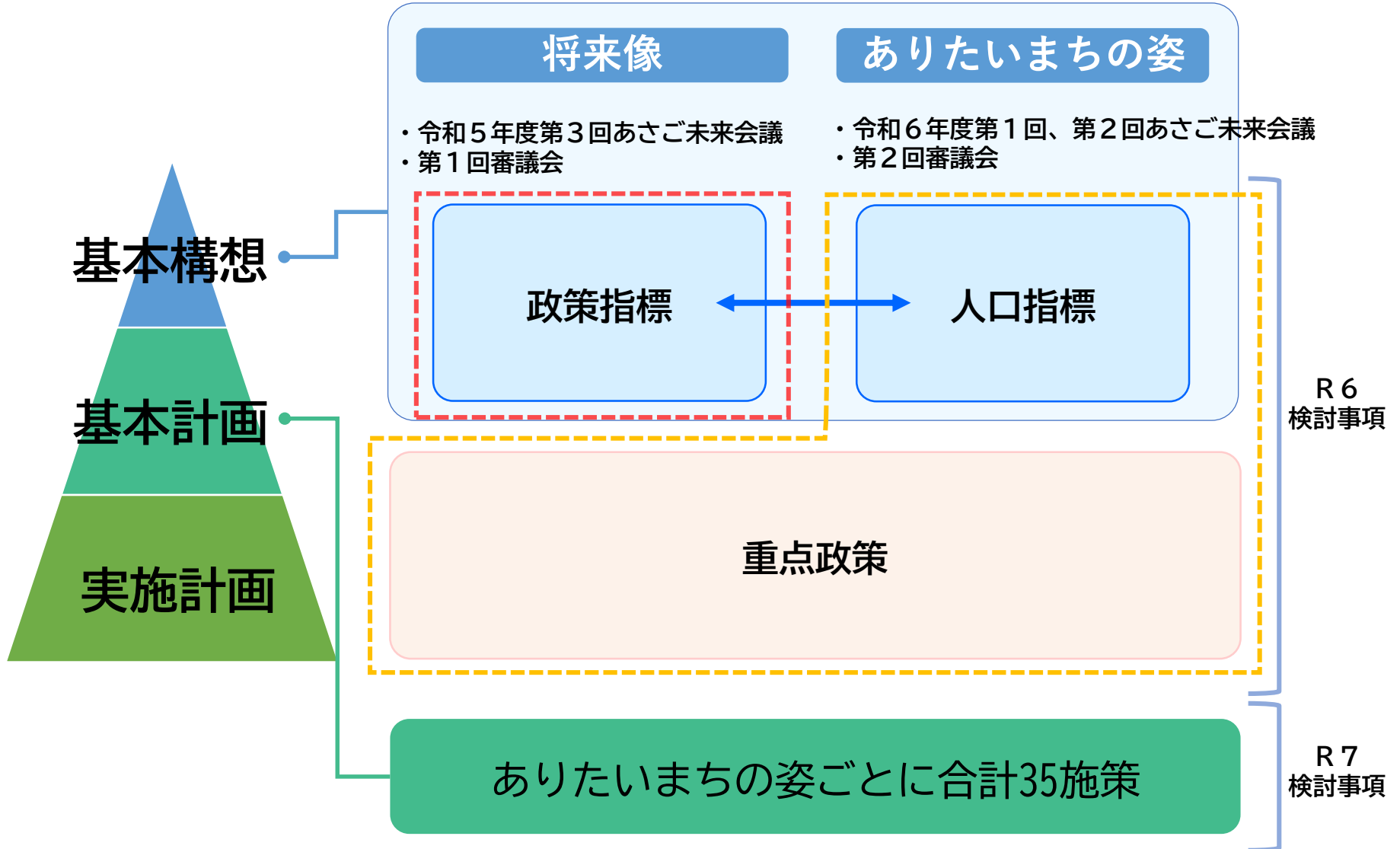


地域共創により当事者の主体性を引き出すこと。

## 6.総合計画の策定スケジュール



### 第3次朝来市総合計画後期基本計画の構成



# 第3次朝来市総合計画基本計画の見直し（第3次朝来市総合計画後期基本計画策定）のスケジュール

2024.7更新

